

提出 順番	No. 4	令和 3 年 8 月 26 日 午前・午後 4 時 00 分受領
----------	----------	-------------------------------------

令和 3 年 8 月 26 日

幕別町議会議長 寺林俊幸様

幕別町議會議員 中橋友子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
コロナ感染から町民の命と暮らしをまもる対策	<p>コロナ感染は特に若い世代に急増し深刻な状況です。生命を守ることが最重要課題であるが、政府は8月3日、重症患者と重症化リスクの高い患者以外は「原則自宅療養」という重大な方針転換を行った。そのためコロナ患者は在宅を余儀なくされ、手遅れのため命を落とし、また重症化する悲惨な例が後を絶たない。とても容認できない方針の転換である。日本は皆保険制度が確立し、国民健康保険法では国民健康保険第2条で「国民健康保険は、被保険者の疾病、負傷、出産又は死亡に関して必要な保険給付を行うものとする」と定められ、医療の提供を行うことが義務付けられている。症状に応じた必要な医療がすべての感染者に提供される医療体制の充実こそ必要であり、十勝の現状と感染対策を伺う。また1年7か月に及ぶコロナ禍の住民生活への影響も計り知れない。きめ細かな対策が必要であり取り組みを伺う。</p> <p>① 8月3日までゼロだった十勝の自宅療養者は、4日以降急増し、8月25日現在で患者総数237人中130人に上っている。入院病床は129床ある中で入院患者が53人に抑えられているのはなぜか。帯広保健所でも「原則自宅療養」に方針転換を行ったのか。また自宅療養者に対する対応はどのように取り組まれているか。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問の要旨
	<p>② 希望する患者はすべて入院ができているのか。単身世帯や家族や住宅の状況などは考慮されているのか。また、医療機関の選択はどのようにされているのか。</p> <p>③ 感染力の強い変異株が広がり、国立感染症研究所の推計では75%まで置き換わったと伝えられている。潜在的な感染源が広く地域に存在する状況で、子ども達への感染者が急増し、特に長期の休み明けの拡大傾向が強い。政府はようやく小中学校の抗原簡易キットの活用を表明したが、早期に行政検査を行うよう働きかけるとともに、独自の対策も検討すべきである。</p> <p>④ 感染が長期化することにより、町民への影響は経済的にも、精神的にも大きくなっている。適切な相談体制と支援策が必要だが、この間の相談件数と内容、対応についての取り組みは。 支援策は町民であれば等しく受けられるよう、制度を検証し、必要な見直しや改善を行い、すべての困難者の支援につなげるべきである。</p>